

## ～新型コロナウイルス感染症を乗り越えるために～ 恐れるべきは「人」ではなく「ウイルス」

●問合せ先 人権・同和教育課 ☎72-2111

もし自分が新型コロナウイルスに感染してしまったら…

もちろん自分自身や家族の体調が心配だと思います。しかし、それと同じくらい「周囲からどう思われるか」を心配する人も多いのではないのでしょうか。

新型コロナウイルス感染症の拡大によって、社会全体にこれまで経験したことのないような閉塞感が広がり、先の見えない事態に誰も不安な気持ちやストレスを感じています。さらに、新型コロナウイルス感染症に関して、不当な偏見や差別も広がっています。

そのため、感染症と思われる症状が出て、周囲の目を気にして病院の受診や保健所への情報提供をためらってしまうなど、感染拡大防止の妨げとなる事象も発生しています。

病気が不安を呼び、不安が差別を生み、差別がさらなる病気の拡散につながってしまう恐れがあるのです。

ハンセン病やHIV感染症でも経験したように、正しい知識がなく、間違った考え・不安に自分の心が支配されたとき、人権侵害は引き起こされます。病気を理由に人を差別したり、特定の地域・職業などの属性でレッテルを貼って排除したりすることは絶対にあってはけません。

新型コロナウイルスに感染する可能性は誰にでもあります。差別や偏見を容認・助長するような社会では、安心して暮らすことはできません。

恐れるべきは「ウイルス」であり、「人」ではないのです。

新型コロナウイルスによる負のスパイラル



「自分の悩みは人権侵害かも」と思ったら  
ご相談ください(いずれも平日に開設)

小郡市人権教育啓発センター ☎80-1080

(午前8時30分～午後5時)

みんなの人権110番 ☎0570-003-110

(午前8時30分～午後5時15分)

子どもの人権110番 ☎0120-007-110

(午前8時30分～午後5時15分)

外国人のための人権相談 ☎0570-090-911

(午前9時～午後5時)

一人ひとりの立場で今できることを考え行動することで、  
新型コロナウイルスに負けない“あたたかい花”を咲かせましょう。

